

9月18日(金)～9/27(日)芸術の秋到来、アートに染まる10日間。
渋谷PARCO“初”のアート企画「SHIBUYA PARCO ART WEEK」開催!
 ジェームズ・ジャービスによる書き下ろしビジュアル公開



渋谷PARCOでは、9月18日(金)～9月27日(金)の10日間「SHIBUYA PARCO ART WEEK(渋谷パルコ アート ウィーク)」を開催します。アートをテーマとした企画は、今回が初開催となります。芸術の秋にふさわしく、渋谷PARCOの魅力の一つである館内の9つのギャラリーが個性あふれる展示を行う他、館内ショップでもアートにまつわる展示や商品を展開するほか、アーティストやDJによるスペシャルイベントも開催。対象のギャラリーやショップで入場料オフなどの特典が受けられる「ART PASSPORT」企画も実施、対象店舗1店舗以上で特典を受けるとジェームズ・ジャービスオリジナルキーホルダーが抽選できます。

メインビジュアルについては、イギリス人アーティスト、**ジェームズ・ジャービスによる書き下ろし**、日本の商業施設へのビジュアル提供は初となります。

■ 全体企画概要 ■

企画タイトル：SHIBUYA PARCO ART WEEK (渋谷パルコ アート ウィーク)

期 間：2020年9月18日(金)～9月27日(金)【10日間】

企画内容：

- 対象店舗で入場チケットまたは商品をご購入頂いた方へ、特典を受けられる「ART PASSPORT」を進呈。OFFやノベルティなどお得なサービスを受けることができます。James Jarvisのキーチェーンが当たる抽選も。
対象店舗：B1F ユニオンレコード、B1F ギャラリーX、B1F テクニーク、1F COMINGSOON、2F OIL by 美術手帖、4F PARCO MUSEUM TOKYO、4F Meets by NADiff、4F ほぼ日カルチャム、7F M.I.U. No.2、8F ほぼ日曜日、8F WHITE CINE QUINTO
- 期間中、3,000円(税込)以上お買上げでジェームズ・ジャービスステッカープレゼント。
- ポケバル払いでお買い物をすると、最大¥50,000分のお買い物まで10%ペイバック。
- ART WEEK SALE同時開催。各ショップでOFFやポイントアップ、ノベルティプレゼントを開催。

特設ページ：<https://shibuya.parco.jp/feature/detail/?id=1427>

■ 各ギャラリー展開企画

・・・P.2 - 5

PARCO MUSEUM TOKYO	(4F)	9/4(金)～9/22(火)	『SAIKO OTAKE EXHIBITION "GALAGALA"』 9/18(金)11:00-20:00 ライブコラージュ、18:00-20:00 大竹彩子氏在廊
GALLERY X	(B1F)	9/18(金)～10/5(月)	『Reality & Fantasy The World of Tom of Finland』 9/18(金)18:00-20:00 ギャラリーThe Containerディレクター シャイ・オハヨン氏在廊
2 G	(2F)	9/18(金)～10/18(日)	ジェームズ・ジャービス個展『Transcendental Idealism』 9/18(金)18:00-19:00 アートギャラリー-NANZUKA代表 南塚真史氏在廊
ほぼ日曜日	(8F)	9/18(金)～9/27(日)	『かつお(仁科勝介)写真展 1741のふるさと 帰省できなかったあなたのために。』 9/18(金)18:00-20:00 かつお氏在廊
M.I.U No.2	(7F)	9/18(金)～10/4(日)	『VOILLD POP UP』
PARCO MUSEUM TOKYO	(4F)	9/26(土)～10/12(日)	『浅田撮影局』
OIL by 美術手帖	(2F)	9/10(木)～9/21(月)	『AtoZ MUSEUM®』
COMINGSOON	(1F)	9/25(金)～9/30(水)	『みもっと先生の〈あたらしいタイ料理〉スイーツ編』 刊行記念イベント
Meets by NADiff	(4F)	9/1(火)～9/22(火)	『Tal R展』
デルフォニックス	(4F)	9/1(火)～9/28(月)	『Toshiyuki Fukuda 2020 Small Exhibition』

※アーティスト、キュレーターへの取材も可能です。内覧お申込みの際に、お問い合わせください。

■ スペシャルイベント

・・・P.5 - 7

SUPER DOMMUNE	(9F)	9/18(金)19:00-24:00	AVYSS GAZE × SUPER DOMMUNE × Eastern Margins × CHINABOT VENUE: Dommune / Hubs Cloud
ComMunE	(10F)	9/19(土)11:00-22:00	やり残した夏休み By そのとうり&かんたんゆめ
		9/20(日)11:00-22:00	Social Creative Environment - Hearth による食を知るイベント『Hearth Kitchen』
Meets by NADiff	(4F)	9/18(金)19:00-20:00	ラジオ番組公開収録「Ken Kagamiのオールナイトすっぽんぽん!」
TECHNIQUE	(B1F)	9/18(金)18:00-20:00	DJ KABUTO、DJ RYOSUKE EVENT

■ 各ショップ展開アイテム

・・・P.8 - 11

■本件に関するお問合せ (株)パルコ 渋谷店 中川 TEL:03-6712-7151 naka-sayo@parco.jp

■ 各ギャラリー展開企画 ①

4F PARCO MUSEUM TOKYO | 『SAIKO OTAKE EXHIBITION “GALAGALA”』

コスミックな世界観を追求する、大竹彩子の大規模個展

ペインティング、ドローイング、コラージュ、写真と多彩な手法を組み合わせ、軽やかな視点の移動によって、コスミックで大胆な表現領域を切り開く大竹彩子。大きな反響を巻き起こした昨年の「COSMOS DISCO」(DIESEL ART GALLERY [東京・渋谷])から1年の制作期間を経て開催される本展は、アートファン待望の大規模な新作個展となります。9/18(金)11:00より実施するライブコラージュも必見です。

期間：9/4(金)～9/22(火) 入場料：一般500円、学生300円



Photo: Masato Kawamura

大竹彩子

1988年生まれ。複眼的なパースペクティブから成る独自の作品世界を、さまざまな技法で表現。2019年、ディーゼル・アート・ギャラリーにて日本初の本格的な個展「COSMIC DISCO」を開催し、話題に。

<https://www.saikootake.com/>



B1F GALLERY X | 『Reality & Fantasy The World of Tom of Finland』

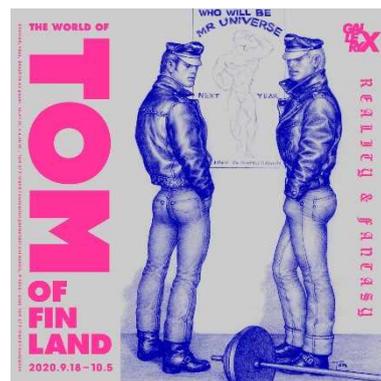
ゲイアート作家、画家トム・オブ・フィンランドの日本初個展

ゲイを描いたアートでLGBTQの権利を訴えたフィンランドの作家TOM OF FINLAND（トム・オブ・フィンランド/1920年～1991年）の日本初の個展“Reality & Fantasy The World of Tom of Finland”を開催致します。LGBTQコミュニティのみならずアート界でも影響力のあるTom of Finland。日本初公開となるTom of Finlandのオリジナル作品30点の展示を予定しています。本展は、フィンランドセンター、駐日フィンランド大使館、TOM OF FINLAND財団、The Container、パルコの共同開催となります。展覧会のキュレーションは東京を拠点にキュレーターとして活動、自身のギャラリーThe Containerのディレクター シャイ・オハヨンが担当。本年はTom of Finland生誕100周年（#TOMs100）にあたります。9/18(金)～9/24(木)には、8F・ホワイトシネクイントで伝記映画「トム・オブ・フィンランド」の上映も行います。

期間：9/18(金)～10/5(月) 入場料：500円※未就学児入場不可

Tom of Finland（トム・オブ・フィンランド）

1920年、フィンランド生まれ。ゲイを描いた作品や、LGBTQの権利向上を目指した社会活動家として知られる。生前に制作した3500枚以上のドローイングは、世界各地の美術館で収蔵されている。



2F 2G | 『Transcendental Idealism』

ポップな社会派、ジェームズ・ジャービスの個展を開催

コミック的なイラストレーションとオリジナルのキャラクターフィギュアを組み合わせ、比類なき表現方法を追求するイギリス人アーティスト、ジェームズ・ジャービス。

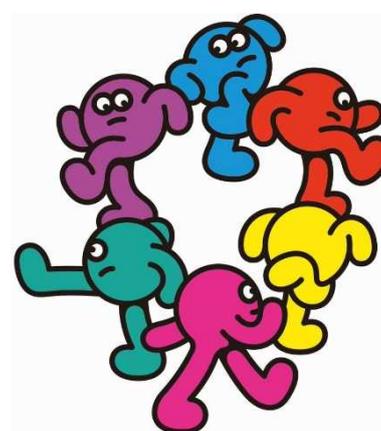
「NANZUKA 2G」では、彼の個展「Transcendental Idealism」が開催されます。社会問題からポッパーカルチャーまで、あらゆる関心を背景として描かれたキャラクターたちは、シンプルでありながら実に雄弁に現代人の姿を映し出します。今回の展示では、パンクバンドのライブなどで客同士が激しくぶつかり合う“Mosh Pit”の様子をカラーアクリル板で表した平面作品や、技を決めたスケートボーダーを表現した彫刻作品を発表。なお、中目黒の「3110NZ by LDH Kitchen」でも彼の個展が同時期開催されます。

期間：9/18(金)～10/18(日) 入場料：無料



James Jarvis（ジェームズ・ジャービス）

1970年、イギリス生まれ。ミニマルなキャラクターを主人公とした漫画的イラストレーションで知られる。2000年にParco Museumで個展を行うなど、その作風は日本国内でも人気が高い。

©James Jarvis
Courtesy of NANZUKA

■ 各ギャラリー展開企画②

8F ほぼ日曜日 | 『かつお（仁科勝介）写真展 1741のふるさと 帰省できなかったあなたのために。』

1741の「市町村」を写した仁科勝介の写真展

日本に1741あるという「市町村」を大学在学中の2年を費やし、そのすべてを巡った仁科勝介(通称かつお)の写真展を開催。会場には1741枚の写真がずらりと並ぶと同時に、作品のオリジナルプリントが購入可能となります。展示作品とは別に彼がセレクトした「47都道府県別、旅のプリント」や、旅の記録をまとめた本『ふるさとの手帖』、さらには仁科氏が道中で出会ったおいしいものの販売も行います。展示される写真に映る風景は、ひとつひとつが誰かの“ふるさと”。



期間：9/18(金)～9/27(日) 入場料：300円

仁科勝介（かつお）

写真家。1996年岡山県生まれ。2018年3月に市町村一周の旅を始め、2020年1月に全1741の市町村巡りを達成。2020年の8月には旅の記録をまとめた本、『ふるさとの手帖』（KADOKAWA）を出版。2020年9月からは写真館勤務を経て独立。

7F MIU No.2 | 『VOILLD POPUP SHOP』

加賀美健とのコラボレーションアイテムが並ぶ

ヴィンテージアイテムにアーティストのアートワークを落とし込んだニューコレクション「V（ブイ）」を初披露。加賀美健とのコラボレーションしたエクスクルーシブアイテムが揃います。そのほか、多彩なアーティストによるVOILLDのオリジナルアイテム展開に加え、VOILLDが所蔵する貴重な作品の一部も展示いたします。

期間：9/18(金)～10/4(日) 入場料：無料

VOILLD（ボイルド）

2014年、東京・中目黒に設立されたアートギャラリー。ギャラリーでの展覧会の企画・運営をはじめ、アートイベント「TOKYO ART BAZAAR」の開催など、アートにまつわる様々な活動を行っています。



4F PARCO MUSEUM TOKYO | 『浅田撮影局』

写真展「浅田家」(2009年)から11年。再びPARCOで浅田政志最新写真展開催！

本邦初公開の最新作写真集「浅田撮影局 まんねん」の世界が広がる展示で、浅田政志自身の息子「朝日」は縁起のよさそうな人に出会い、その場所に赴くことで、「千年。万年と末長く幸せに過ごしてほしい」と願う父親としての普遍的な願いをストレートに込めています。しかし、現実に千年、万年と生きることは叶わないことで、巡る命を写真で伝えていく思い出の形や、父「章」の遺影写真と向き合い模索する様をありありと写し出しています。

そして、会場内に設えられた写真館風撮影スポットでは、今日という特別な一枚の思い出も持って帰れる「見て、撮って、残す」唯一無二の写真展です。

期間：9/26(土)～10/12(月) 入場料：一般500円、学生400円



浅田 政志 写真家

1979年三重県生まれ。日本写真映像専門学校研究科を卒業後、スタジオアシスタントを経て独立。2009年、写真集『浅田家』（2008年赤々舎刊）で第34回木村伊兵衛写真賞を受賞。2010年には初の大型個展、『Tsu Family Land浅田政志写真展』を三重県立美術館で開催。PARCO FACTORY(2009年)、森美術館、入江泰吉記念奈良市写真美術館、香港国際写真フェスティバル、道後オンセナート2018等、国内外での個展やアートプロジェクトにて精力的に作品を発表している。著書の『浅田家』、および『アルバムのチカラ』（2015年赤々舎刊）を原案とした映画『浅田家！』は2020年10月に全国東宝系にて公開予定。

■ 各ギャラリー展開企画 ③

2F OIL by 美術手帖 | 『AtoZ MUSEUM®』

匿名アーティスト、AtoZ MUSEUM®の展覧会

東京を拠点とする匿名アーティストA2Z™による展覧会「AtoZ MUSEUM®」を開催します。すでに“認知”されている世の中の日用品、身の回り、日常にあるもの(A [起源] からZ [終焉]まで)を再定義し、アート作品としてパッケージするというのが、そのコンセプトだ。第一弾では、アメリカのシカゴ美術館で2018年に著作権が消滅した、5万を超える“著作権フリー”の作品から画像を選出し、改変した作品を発表します。正解がコモディティ化された現代において、新たな思考を創出することを目指すA2Z™。見る人にさまざまな問いを投げかける内容になっています。

期間：9/10(木)～9/21(月) 入場料：無料

A2Z™

東京を拠点とする匿名のアーティスト。2019年よりAtoZ MUSEUM®の活動を開始。第1弾はアメリカのシカゴ美術館で2018年に著作権が消滅した5万点を超える作品群から選出したものを改変制作。価値があったものが民主化し、新たに人口の息を吹き込み絵画のゾンビ、“再生”を表現する。時代は競争から共創へ、そして共犯へ。時代と対話しながら新しいアイデンティティを形成していく。



1F COMINGSOON | 『みもっと先生のタイ料理レシピ本刊行記念イベント』

“おもしろい研究家”こと、みもっと先生。バンコク在住時に学んだという本場仕込みのタイ料理の腕前を武器に、タイ料理教室「おもしろい研究所」の主宰者や、タイ料理店「みもっと」のオーナーシェフとして活動。そんな彼女が、スイーツにフォーカスしたレシピブック『みもっと先生の〈あたらしいタイ料理〉スイーツ編』をリリースし、同書の刊行記念イベントを開催。会場には、レシピブック掲載のビジュアルが展示され、日替わりタイスイーツの販売も行います。

期間：9/25(金)～9/30(水) 入場料：無料



みもっと先生

タイ料理「みもっと」店主、タイ料理教室「おもしろい研究所」主宰。外資系広告代理店勤務を経て、2011年-2012年にバンコクに在住し、専門学校やホテルで本格的なタイ料理を学術。2012年よりおもしろい研究家・みもっととして活動開始。料理教室やタイ料理のケータリング、出張シェフサービスなど実施。2019年6月、東京都目黒に日本の旬を取り入れた本格タイ料理レストラン「みもっと」を開店。カレーペーストからディップソースにいたるまで丁寧に手づくりするオーセンティックなタイ料理に、日本の旬を掛け合わせたあたらしいタイ料理を提案している他、料理に合わせたナチュラルワインや日本酒も提供。

4F Meets by NADiff | 『Tal R展』

「芸術とは？」を問いかけるタル・アールの個展

デンマークを代表するアーティストの1人、タル・アール。パリのポンピドゥー・センターからロサンゼルス・ハマー・コンテンポラリー・コレクションまで、世界各国の美術館がパブリックコレクションとして所蔵する彼の個展が開催されます。鷹揚な幾何学模様や大胆な塗り重ねによって、あるときは物語的に、またあるときはポップに描かれる彼の作品は、「芸術表現とは何か？」を造形的に模索すると同時に、見る者の記憶をさまざまな形で揺さぶりをかけるだろう。今回は、さまざまな写真やイラストの切り抜きを組み合わせたポスターを展示します。

期間：9/1(火)～9/22(火) 入場料：無料

Tal R (タル・アール)

1967年、イスラエル生まれ。1歳からはデンマークのコペンハーゲン在住、現在もコペンハーゲンを拠点に制作活動を行っているが、ヨーロッパ各地で個展を開催しています。

<https://www.talr.dk/>



■ 各ギャラリー展開企画 ④

4F DELFONICS | 『Toshiyuki Fukuda 2020 Small Exhibition』

ビジュアル表現の匠、福田利之の原画を展示

絵本「ねずみのシーモア」の挿画から、テキスタイルブランド「十布」のデザインまで、多岐に渡るビジュアルを手がけるイラストレーター、福田利之の原画展を開催します。会期中、作品集や「十布」のアイテムなどが購入できます。また、今年7月に「DELFONICS」と10組のアーティストがコラボレーションし、限定デザインのロールバーンポケット付メモを販売した企画「My Favorite Things Rollbahn by 10 Artists」において、同紙がイラストを提供したバージョンが再販売されます。こちらは、象と鳥がかたち作る蕾の中で、儚げに佇む猫の姿が、同氏らしい淡い色使いで描かれています。

期間：9/4(金)～9/22(火) 入場料：無料

福田利之

イラストレーター、装画、CDジャケット、絵本、テキスタイルブランド「十布」のデザインなど、さまざまなビジュアル表現を手がける。主な著書に『福田利之作品集2』（玄光社）など。

<https://to-fukuda.com/>



■ スペシャルイベント

9F SUPER DOMMUNE |

AVYSS GAZE × SUPER DOMMUNE × Eastern Margins × CHINABOT VENUE : Dommune / Hubs Cloud

音楽メディア/プラットフォーム「AVYSS」によるバーチャルパーティーを中心としたプロジェクト「AVYSS GAZE」が、ロンドンを拠点にし、アジアの音楽にフォーカスする2つのコレクティブ/レーベル「Eastern Margins」と「CHINABOT」、そして「SUPER DOMMUNE」と共にライブパフォーマンス、展示、ゲーム性を織り交ぜたハイブリッド・コラボレーションパーティーを開催。東京、ソウル、上海、香港、バンコク、ロンドン、ストックホルム、シカゴ、ニューヨークからアーティストが仮想渋谷PARCOの仮想SUPER DOMMUNEに集結します。

日程：9/18(金) トークセッション 19:00、ライブ 20:00 – 24:00

スタジオ観覧 ENTRANCE : ¥2000 (限定20名) <https://www.dommune.com/>

Hubs Cloud : 入場無料、URLは当日にAVYSSのSNSアカウントなどで公開
※PCで入場をお願いします。スマホでも入場可能ですがライブ動画を観ることができません。

Donation : <https://www.paypal.com/paypalme/avyssmagazine>

※Dommuneのスーパーチャットの一部と、こちらのドネーションはAVYSSの運営資金とアーティストの出演料となります。

ACT (A-Z)

-Curation by AVYSS GAZE-

Dos Monos、Fire-Toolz、Machine Girl、Nadia Tehran、Yoyou、Zoomgals

-Curation by Eastern Margins-

Charity SsB、Jiafeng 高嘉丰、Organ Tapes、QQBBG

-Curation by CHINABOT-

Arexibo、Jaeho Hwang、Pisitakun、Ohyung

-Exhibition-

COIN PARKING DELIVERY、Hana Watanabe、JUN INAGAWA、TENDER PERSON

-Talk Session-

CVN、discont (STYLY)、JACKSON kaki、stei、yukinoise

AVYSS GAZE by CVN, stei, and JACKSON kaki Collaborate with Eastern Margins, CHINABOT, and SUPER DOMMUNE



Flyer by Daiki Miyama

■ スペシャルイベント②

10F ComMunE | やり残した夏休み By そのとうり&かんたんゆめ

渋谷区円山町にある住所非公開の隠れ家・昼は和菓子屋”かんたんゆめ”、夜はおでん屋”そのとうり”。

ゆかりのあるお店や人を集め1日限りの夏祭りを開催します。
食事と音楽でやり残した夏の思い出を取り返しましょう。

日時：9/19(土)11:00 - 22:00

FOOD

そのとうり(おでん屋)、かんたんゆめ(和菓子屋)、SERA(浅草橋レモンサワースタンド)、
鯛骨拉麺鯛祥(鯛骨ラーメン)、つるりん亭(志むら菓子店江良監修、当日限定かき氷)、
Yomogincho(薬膳ヨモギ茶)

DJ

Seiho、okadada、MARMELO、あきお

OTHERS

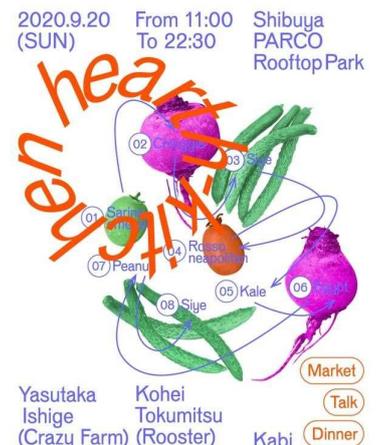
PEOPLEAP(7inchレコード皿)、とんだ林蘭(フリーマーケット)、KAE<High-Me TOKYO>(アクリ
ルパーツ/アクセサリ販売)、千休(宇治抹茶ラテの素)、萌妹子-menmeiz-(アクセサリ、アパレル)

※企画は予告なく変更となる場合がございます。



10F ComMunE | Social Creative Environment – Hearth による食を知るイベント『Hearth Kitchen』

Hearth (ハース) は、食をテーマにしたイベント『Hearth Kitchen』を開催します。本イベントでは、新鮮な有機野菜の直売をはじめとした農家によるマーケットや料理人に加え、ミュージシャン、アーティストなどのクリエイターなど食とは異なるフィールドで活躍する方々を迎えたトークセッションを開催。ふだん何気なく口にする食材や食事の時間を多様な視点から見つめなおしていきます。また、夜にはレストランKabiによるスペシャルディナーが催されます。(※事前チケット購入制) 直売野菜をたっぷり使ったお料理5品と3種のドリンクのペアリングコースは、年齢関係なく、たくさんの人に食というもっとも身近な楽しみを再発見してほしいという想いから創作されたメニューになります。さらに、会場には本イベントに向けて制作された全長8mに及ぶ長テーブルを設置。テーブルをみんなで囲み、食べ、語り合うひとときをお楽しみください。



【Hearth Kitchen 開催コンテンツ】

11:00 - 17:00 Hearth Kitchen オーガニックベジマーケット

11:00 - 17:00 ナチュラルワイン&スナックススタンド by Kabi

11:00 - 17:00 マーケット

12:00 - 16:30 Hearth Kitchen トークセッション

前半18:00-19:30 / 後半 20:30-22:00 Hearth Kitchen スペシャルディナー by Kabi

※マーケット出店者、トークセッション登壇キャストはイベント公式Instagram (@hearthkitchen) にて随時発表。



石毛 康高 (Crazy Farm)

横浜生まれ。都市部の家庭で育った石毛康高さんは、幼少期に家族旅行でキャンプや登山に行くうちに自然が好きになり、将来は自然に寄り添った仕事がしたいと思うようになる。大学時代にバイオメティックス(生物模倣技術)という研究を通して、再生可能な資源を用いた循環型社会の大切さを知り、同時に有機農業と出会う。大学卒業後、農業大学校で農業の基本を学び、愛知、福岡等の有機農家で研修後、2006年に独立。現在、循環した流れの中で、自然環境を考えた、おいしく安全な野菜づくりを行うことをコンセプトにするCrazy Farm主宰として北杜市小淵沢で主にレストラン向けの西洋野菜中心に年間約70品目に及ぶ作物を農薬や化学肥料を使わずに栽培。生産するだけでなく、ひとが自然と集まる農場にし、子ども達にも五感を通して自然を感じてもらおう場所作りを目指している。



徳光 康平 (Rooster)

<https://www.rooster-henhouse.jp/>

元パントリーの徳光康平さんは2011年の震災を機に東京から山梨に移住。2016年に養鶏農場Roosterを拓く。名水に恵まれた南アルプスの甲斐駒ヶ岳の麓で、欧州基準の動物福祉を目指したカントリースタイルなケージフリー&フリーレンジの飼育方法を採用。健康的に飼養された鶏の卵は、黄身と白身の力強さがあり、臭みがないのが特長。養鶏のほか、畜産農業に関わりたくない人もそれらをもっと身近に感じてもらうための農業のショールームとしての農園作りを進めている。

■ スペシャルイベント③

10F ComMunE | Social Creative Environment – Hearth による食を知るイベント『Hearth Kitchen』

**Kabi**

<https://kabi.tokyo/>

20代のシェフ 安田翔平とソムリエ 江本賢太郎により2017年にオープン。発酵や出汁、燻製、焦がしなど日本に古くから伝わる調理方法を既存の枠組みに捉われない自由な発想で再構築し重ねていく料理と、個性的なナチュラルワインや日本酒をはじめ、発酵ジュースのカクテルを中心としたノンアルコールのペアリングで高い注目を集めている。

【コントリビューター】

テーブルデザイン：Sawada Hashimura

<https://sawadahashimura.jp/>

澤田航と橋村雄一が主宰する建築設計事務所。先人からの優れた蓄積と継続に対する敬意と理解に基づき、それらを現代に接続することを探求しながら、建築・インテリア・家具デザインまで幅広い領域で活動している。

テーブルデコレーション：アレキサンダー・ジュリアン

https://www.instagram.com/alexander_jyulian/

閨花屋/FLOWER PUSHER/草月流師範

東京の地下アイドルから企業広告、大統領のVIP装飾まで手がける何でもありの閨花屋。好きな芸能人は島田珠代。

グラフィックデザイン：岡崎真理子

<https://marikookazaki.tokyo/>

1984年東京生まれ。慶應義塾大学、Gerrit Rietveld Academie（オランダ）卒業。neucitora, village®を経て2018年よりフリー。建築、美術、ファッション等の文化領域を中心に、観察とコンセプトチュアルな思考に基づいた、編集的/構造的なデザインを探究している。

ベジマーケットコーディネーター：FARMERS AGENCY

<https://www.farmersagency.online/blank>

農家さんが"生産だけに"集中できるようサポートする専門家集団。物流・販売代行や人材紹介、宣伝広告、実際の農作業補助まで農家さんに寄り添ったサポートを多岐にわたり行う。

4F Meets by NADiff | ラジオ番組公開収録「Ken Kagamiのオールナイトすっぽんぽん！」

大人気Ken Kagami × NADiff オリジナル缶バッジの第11弾を発売を記念して、加賀美健がパーソナリティーを務めるラジオ番組「Ken Kagamiのオールナイトすっぽんぽん！」の公開収録を行います。

缶バッジは9/18(金)より、Meets by NADiff、NADiff a/p/a/r/tにて発売スタート、第11弾も加賀美健さんによる辛口描き下ろしの3種類がお目見えます。

日時：9/18(金)19:00 – 20:00

会場：渋谷パルコ4Fエスカレーター前

出演：番組パーソナリティー：加賀美健、レギュラー：COBRA レギュラー：題府基之

番組アシスタント：ストレンジ子 番組AD 音声：ジェフリー

Ken Kagami
の
オールナイトすっぽんぽん



B1F TECHNIQUE | DJ KABUTO、DJ RYOSUKE EVENT

8月に渋谷パルコへ移転オープンした老舗レコードTECHNIQUEがART WEEKに合わせ、イベントを開催。DJ KABUTO、DJ RYOSUKEらが出演します。

日時：9/18(金)18:00 – 観覧無料



■ 各ショップ展開アイテム①

1F WAVE | “RULES curated by Takeshi Osumi”

WAVEのディレクターの一人であり、90年代にHIP HOPユニット、SHAKKAZOMBIE(シャカゾンビ)のBig-Oとしてアーティスト活動をしていたオオスミタケシがキュレーションする企画“RULES curated by Takeshi Osumi”が9/18(金)よりスタートします。日本語ラップの進化や新しいスタイルの登場により、ジャパニーズHIP HOPがアンダーグラウンドからメジャーに至るまでの大きな広がりを見せた90年代。

今回の企画では自らもラッパーとして活動していたオオスミが、自身が体験した'90sカルチャーやシーンを切り取り、2020年代に向けて新たな視点でエディット。

オオスミがリスペクトし、ジャパニーズHIP HOP黎明期を牽引してきた“大神”、“スチャダラパー”、“ライムスター”、“キミドリ”というレジェンドアーティストの90年代当時の作品を再解釈したTシャツをステッカー付きでリリースします。

また、発売に合わせてWAVEのショップではオオスミがセレクトしたジャパニーズHIP HOPのレコードが並ぶ他、オフィシャルサイトでは90年代から様々なHIP HOPアーティストにもトラックを提供してきた東京を代表するDJ/プロデューサー・DJ WATARAIによるジャパニーズHIP HOP MIXの配信もします。



9/18(金)発売予定

オオスミタケシ コメント

90年代以降、音楽やファッションを通じて様々なクリエイションに携わりながら20年以上の月日が経ちました。そんな自分が当時からリスペクトするミュージシャン達の作品のアートワークを新たな視点で解釈して挑んだコラボレーションを中心にしたイベントが今回の「RULES」となります



『大神 / 大怪我('96)』

伝説のイベント「さんピンCamp」でも披露されたBuddha BrandとShakkazombieのスーパーユニット“大神”による唯一のシングル



『スチャダラパー / スチャダラ大戦('90)』

94年に小沢健二との「今夜はブギー・バック」が話題となり、以来HIP HOPの最前線でフレッシュな名曲を作り続けている“スチャダラパー”のデビューアルバムにして名盤



『RHYMESTER / 耳ヲ貸スベキ('96)』

そのライブパフォーマンスの凄さから別名「キング・オブ・ステージ」と呼ばれ、現在もグループはもちろん個々の活動も精力的な“RHYMESTER”の初期傑作シングル



『キミドリ / キミドリ('93)』

ハードコア・パンクシーン、スケートボードカルチャーまでHIP HOPという枠を超えて、様々なストリートカルチャーと強い結びつきを持っていた“キミドリ”の日本語ラップのクラシックと呼べるデビューアルバム

1F POP BY JUN | 映画「mid90s」のリミテッドストアがオープン

人気俳優ジョナ・ヒルが初めて監督を手がけたスケーター映画「mid90s ミッドナインティーズ」の公開を記念して、リミテッドストアがオープン。さまざまなブランドとのコラボアイテムが揃う。スタイリスト、カメラマン、ディレクターとして知られ、分野問わずマルチな活動を展開するクリエイター、熊谷隆志が手がけるブランドWIND AND SEAからは、名作映画のワンシーンを切り取ったTシャツやフーディなどが登場。90年代のLAを舞台にした、スケートボードカルチャーの息吹が感じられる作品ばかりだ。他にも「bonjour records」や「POET MEETS DUBWISE」とのコラボアイテムもリリースします。

期間：9/4(金)～10/4(日)



TEE ¥7,000+TAX

■ 各ショップ展開アイテム②

1F H.P.DECO アート感のある暮らし | ナタリー・レテ「usage ningen (ウサギ人間)」

20周年を迎えたUsagi pour toi H.P.FRANCEのためにフランス人アーティスト、ナタリー・レテが描き下ろした、「usage ningen (ウサギ人間)」の原画を展示・販売します。ウサギのモデルはナタリー自身。ドレスが絵の具で汚れてもお構いなしのウサギには、創造性豊かな彼女の生き様が垣間見えます。

期間：9/18(金)～9/27(日) 入場料：無料

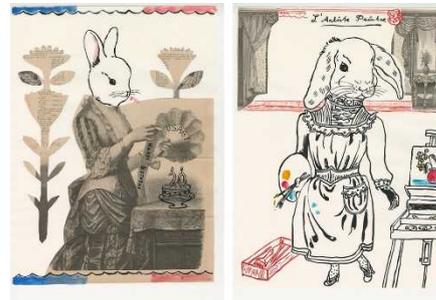
**Nathalie Lété (ナタリー・レテ)**

フランス人女性アーティスト。絵本やセラミック、テキスタイル、リトグラフなどのさまざまな作品を手掛け、世界中のブランドとのコラボレーションも積極的に行っている。作品集に『IN THE GARDEN OF MY DREAMS』がある。

Instagram (@nathalie_lete)

<https://www.nathalie-lete.com/>

<https://www.hpfrance.com/brand/nathalielete>



1F discord Yohji Yamamoto | 天野タケルと笹田靖人の2名のコラボレーション作品を集結

さまざまなアーティストとコラボレーションしてきた「discord Yohji Yamamoto」のアーカイブの中から、天野タケルと笹田靖人の2名のコラボレーション作品を集結。

天野氏はクラシックな美術と現代のポップカルチャーをクロスオーバーさせるような絵画や彫刻作品を。笹田氏は0.3ミリペンから生み出される独創的かつ圧倒的なパワーが込められた細密画で、それぞれ世界的に評価されています。すべて直筆で描かれた一点物の特別なアイテムとなります。

天野タケル

1977年、東京生まれ。1997年よりNYにて版画などを4年学んだ後、2000年頃東京に戻る。その圧倒的な表現力は“NEW ART”とも称される。今年、初の画集『ICONS』を刊行された。

<https://takeruamano.com/>

笹田靖人

1985年、岡山県生まれ。0.3ミリペンを使い細密画を描く現代美術家。アート界にとどまらず、世界をフィールドにさまざまな活動が予定されており、注目を集めるアーティストである。

Instagram (@yasuto_sasada)

<https://yasutosasada.jp/>



(左) 笹田氏 × discord Yohji Yamamoto ¥800,000+tax
(右) 天野氏 × discord Yohji Yamamoto 各¥280,000+tax

1F PORTER EXCHANGE | アーティスト、ジェームズ・ジャービス & 老舗ぬいぐるみブランドとコラボ

ジェームズ・ジャービスのオリジナルキャラクターをモチーフにしたカモフラージュ柄のバッグを展開すると同時に、過去に発売されたジャービスタッチの“PORTER”（駅や空港、ホテルでお客さんの荷物を運ぶ人）のキャラクターをプリントしたTシャツを販売します。

ジャービスの他に、ドイツの老舗ぬいぐるみブランドSteiffとコラボした、PORTERの衣装をまとう特別モデルのティディベアもリリース。付属の木製カバンは日本の家具メーカー、カリモクに依頼するというこだわりも見逃せません。

Steiff (シュタイフ)

1880年にドイツで創業した最高級ぬいぐるみブランド。世界で初めてぬいぐるみを作り、ティディベアを誕生させる。時代を超えて世界中の人々から愛され続けている。

www.steiff.co.jp



PORTER × JAMES JARVIS BACK PACK ¥60,000+tax



PORTER × JAMES JARVIS ORIGINAL T-SHIRT [2色展開] 各¥6,000+tax、PORTER × Steiff Teddy bear ¥50,000+tax
9/12

■ 各ショップ展開アイテム③

1F Discover Japan Lab. | ストリート陶芸家、古賀崇洋のパンキッシュな磁器がお目見え

“日本文化のファン作り”がテーマの「Discover Japan Lab.」では、“反わびさび”を掲げるストリート陶芸家・古賀崇洋をフィーチャーします。「あえて異物感をもってアプローチした」という、SPIKYシリーズのカップを展示。スタッズがあしらわれたパンキッシュな形状は、本来“モノ”に内在する力を可視化・加触可したのもの。そこには、世の中を変えるような突出した存在を磁器へ結晶化させんとする、彼の熱い思いが込められています。



(左) SPIKY SAKE CUP ¥20,000+tax
(右) 切羅 SPIKY CUP ¥25,000+tax



古賀崇洋

1987年、福岡県出身。2010年、佐賀大学文化教育学部美術・工芸課程卒業。2019年、六本木ヒルズA/Dギャラリーにて個展開催。近年、adidasをはじめ、ブランドとのコラボ作品も発表している。
<http://takahirokoga.com/>

3F PUEBCO | 古書やアートブックを販売する、PUEBCO Archive Marketを開催

世界のマーケットやジャンクショップで購入してきた、「PUEBCO」の根源ともいえるリサイクルやリユース素材を使ったアイテムを販売します。イベント期間中、ここ限定でオフィスに眠っていた古書やアートブックも販売予定。店頭での立ち読みも可能です。

期間：9/18(金)～

※商品に限りがあるため、なくなり次第終了



4F ほぼ日カルチャ | ほぼ日手帳2021&ほぼ日カルチャオリジナルグッズ発売スタート

ほぼ日手帳2021

2002年版に産声をあげたほぼ日手帳は、これまでも数々のアーティストとコラボレーションしたカバーを製作、2021年版は、柚木沙弥郎、和田誠、荒井良二、ひびのこづえ、槇塚登、幡野広志など一流のアーティストたちが手がけた、毎日書きとめるのが楽しくなりそうな手帳が揃います。また、荒井氏の作品からは、オリジナル文房具としてぶあついメモ帳「ほぼ日ペーパー（ズ）」や「ほぼ日のフィルムふせん」「クリアファイル」なども登場します。

9/14(月)発売スタート



ほぼ日カルチャオリジナルグッズ

お店のコンセプト「東京の文化案内所」から発想し、展覧会や映画、演劇など文化的な催しにおでかけするとき使いたい、かわいらしくて便利なグッズが登場します。パンフレットやチラシを入れるのにぴったりなトートバッグをはじめ、サコッシュ、チケットホルダー、マスキングテープ、メタル缶バッジの5種類。

ほぼ日カルチャのロゴでもあるカルガモが画家や音楽家に変身している「6変化」、親ガモが子ガモを引き連れている「おでかけ」など、カラフルなデザインが施されているのがポイントです。

9/17(木)発売予定



(左上から時計回りに) カルチャンサコッシュ【ページュ、あか、あお】¥5,000、カルチャントート【ピンク、アイボリー、ブルー】¥1,500、カルチャンチケットホルダー¥660、カルチャン缶バッジ6色 各¥180、カルチャンマスキングテープ2種【6変化/幅15mm】¥450・【おでかけ/幅20mm】¥500 (すべて+tax)

■ 各ショップ展開アイテム④

4F sneeuw | 4人の感性が重なったアーティスティックなロンTEE

鈴木いづみ、川瀬知代、大野彩芽、山口洋佑。さまざまなバックボーンを持つ4人のアーティストとロングスリーブTシャツを制作したのは、「日常を少しでも浮き上がらせるような身の回りのものを作っていく」がコンセプトの「sneeuw」。ロングTシャツと、4人の作品をプリントしたテキスタイルとsneeuwのオリジナルテキスタイル、そしてコレクションで使用したコード類を詰め込んだ、“福袋”的なバッグもリリースします。

9/18(金)発売予定

鈴木いづみ

さまざまな素材を使った絵とインスタレーションを制作。近年は「BEBEK」名義で一点ものの手提げ袋や洋服の販売も。誰の記憶にも残らないような風景や瞬間を捕まえられたらと考え、制作を続けている。

<http://bebek.theshop.jp>

川瀬知代

三重出身、東京在住。個展、グループ展、コラボレーションなど多数発表。何かのようで何かでない有機的なドローイングや、ゆらゆらとした線画作品で知られる。「粒粒」の名義でフード活動も行う。

<https://kawasetomoyo.tumblr.com>

大野彩芽

2008年よりカット＆ペーストをキーワードに、プロダクト・書籍・テキスタイルへのアートワーク提供など多方面で活動中。作品集に「There's nothing behind it./Ayame Ono & DRIPPING」(DOOKS)。

<https://www.ayameono.com/>

山口洋佑

イラストレーター。国内外の雑誌・書籍、CD、ファッション、広告、絵本などさまざまな媒体で活動。各地で個展も開催。最近では小野寺史宜の小説「食っちゃ寝て書いて」などの書籍装画を手がけた。

Instagram (@yosukeyamaguchi)

<https://yosukeyamaguchi423.tumblr.com/>



5F LOVELESS Sunny Side Floor | 日本写真界のリヴィングレジェンド、森山大道とコラボレーション

東京を中心に世界の都市の裏側を捉え続けてきた、日本写真界のリヴィングレジェンド、森山大道とのコラボレーションアイテムを発表します。使用されるのは、1974年に発表された、NYの路上写真をまとめた「もう一つの国ニューヨーク」からの抜粋。森山氏らしいモノクロームで切り取られたNYの風景写真をLOVELESSがコラージュしたオリジナルグラフィックを使用したアイテムとなります。

9/18(金)発売予定

森山大道

1938年大阪府池田市生まれ。デザイナーから転身し、岩宮武二、細江英公の助手を経て、1964年にフリーの写真家として活動を始める。現在に至るまで第一線で活躍し、国内外で評価されている。

<https://www.moriyamadaido.com/>



森山大道×LOVELESS グラフィック ロンT¥9,000+tax

渋谷PARCOの感染症予防への安心・安全の取組みはこちらよりご確認いただけます。

<https://shibuya.parco.jp/pnews/detail/?id=6766>

各種素材のダウンロードはこちらから

<https://www.dropbox.com/sh/466z1qr9q6a3wct/AAAqkXYvcTU9LVfJk19qpnCba?dl=0>

■メディア内覧会のお知らせ■

SHIBUYA PARCO ART WEEKについて、各媒体に取り上げていただきたく、下記日程にてメディアの皆様向けの内覧の時間を設けております。内覧会に合わせ、アーティスト、キュレーターの在廊、その他各ショップにてイベントを行っております。各アーティスト・キュレーターにはご取材も可能となっておりますので、お問い合わせください。

内覧会にお越しいただける際は、本返信用紙を担当者宛てにご送付願います。

ご多用の中と存じますが、皆様のお越しをお待ち申し上げております。

記

日時：2020年9月18日(金)18:00-20:00（受付は終了の30分前まで）

場所：渋谷パルコ全館

受付：渋谷パルコ1F・ナカシブ通り（ディオールビューティ渋谷前）

※各ギャラリーへの入場・撮影用の腕章をお渡ししますので必ずお立ち寄りください。

注意事項：

- ・ご来場の際は、感染症予防の観点よりマスクの着用をお願いいたします。
- ・一般のお客様もご来店されています。

■アーティスト在廊予定・館内各種イベント

GALLERY X	(B1F) 9/18(金)～10/5(月)	『Reality & Fantasy The World of Tom of Finland』 9/18(金)18:00-20:00 ギャラリーThe Containerディレクター シャイ・オハヨン氏が在廊
2 G	(2F) 9/18(金)～10/18(日)	ジェームズ・ジャービス個展『Transcendental Idealism』 9/18(金)18:00-19:00 アートギャラリーNANZUKA代表 南塚真史氏が在廊
PARCO MUSEUM TOKYO	(4F) 9/4(金)～9/22(火)	『SAIKO OTAKE EXHIBITION "GALAGALA"』 9/18(金)11:00-20:00 ライブコラージュ、18:00-20:00 大竹彩子氏が在廊
ほぼ日曜日	(8F) 9/18(金)～9/27(日)	『かつお（仁科勝介）写真展 1741のふるさと 帰省できなかったあなたのために。』 9/18(金)18:00-20:00 かつお氏が在廊 ※アーティスト、キュレーターへの取材も可能です。内覧お申込みの際に、お問い合わせください。
Meets by NADiff	(4F) 9/18(金)19:00-20:00	ラジオ番組公開収録「Ken Kagamiのオールナイトすっぽんぽん！」 9/18(金)18:00-20:00 加賀美健来店
TECHNIQUE	(B1F) 9/18(金)18:00-20:00	DJ KABUTO、DJ RYOSUKE EVENT
ART WALL※撮影スポット	(1F) ~9/30(水)	『SAIKO OTAKE EXHIBITION "GALAGALA"』、『Reality & Fantasy The World of Tom of Finland』

ご出席返信シート

【返信先】 naka-sayo@parco.jp

誠にお手数ではございますが、9/17(木)16:00までにご返信をお送りくださいますよう、お願い申し上げます。

貴媒体名／番組名

貴社名

掲載予定日

お名前

当日携帯電話

ご撮影 有（スチール／ムービー）・無

ご取材希望 有 ・ 無

有の場合：ご希望アーティスト名

希望時間